

平成 26 年度予算の概要

境 港 市

目 次

予 算 の ポ イ ン ト	1
予 算 の 規 模	4
予 算 総 括 表	6
一般会計予算の概要	7
重点分野における主な取り組み	12
各 部 の 主 な 事 業	17
参考資料(市民1人あたりの負担額等)	22

資 料

表 1. 一般会計当初予算額の推移	23
表 2. 平成26年度一般会計予算額集計表	24
表 3. 平成26年度投資的経費の内訳	28
表 4. 市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移	30

平成 26 年度の境港市当初予算について

平成 26 年度の当初予算編成にあたっては、引き続き規律ある財政運営を念頭に行政コストの節減合理化に努めながら、市民生活に密着したサービスの堅持や喫緊の課題には時期を逸せず対応するよう配慮した編成を行っています。

また、国の施策を積極的に活用し、より有利な財源の確保に努めるとともに、「子育て支援」「教育」分野や「市民の生活環境」の向上・充実を目的とした投資事業にも取り組み、「魅力と活気あるまちづくり」「心豊かに、安心して暮らせるまちづくり」を進めていくこととしています。

予算のポイント

①予算規模

◆一般会計の平成 26 年度当初予算額の規模

152 億円（対前年度 ▲2.1 億円 ▲1.4%）

・ より有利な財源を確保するために、平成 25 年度当初予算と同様に前年度補正予算における国の地域経済対策と一体的な編成を行いました。

・ 平成25年度3月補正への前倒し事業は、給食センター建設事業など計4事業

総額 13.5 億円

⇒前倒し事業を含む実質的な平成 26 年度当初予算額は、

165.5 億円（対前年度 +11.4 億円 +7.4%）

②規律ある財政運営

◆歳出削減

- ・ 経常的な経費及び継続的な政策的経費 前年度比±0%
※消費税引き上げ分を吸収
- ・ 特別職の給与カットの継続
市長▲20%、副市長▲15%、教育長▲10%

◆公債費の適正管理

- ・ 市債残高の縮減

【ピーク時と現在】

年 度	残 高	備 考
平 成 14 年 度	177.1億円	市債残高のピーク
うち臨財債	5.4億円	市債残高に占める割合 3.1%
うち臨財債除く	171.7億円	市債残高に占める割合 96.9%
平成26年度末見込	129.4億円	ピーク時より▲47.7億円(▲26.9%)
うち臨財債	53.3億円	市債残高に占める割合 41.2%
うち臨財債除く	76.1億円	ピーク時より▲95.6億円(▲55.7%)

- ・ 公債費の減少

ピーク時（H20年度）と比較して、▲3.2億円

【公債費（長期借入金元利償還金）の推移】

（単位：百万円）

年 度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
元利償還金	1,800	1,714	1,663	1,664	1,611	1,492	1,482

◆基金残高の維持と有効活用

- ・ 行財政改革等の取組みにより基金を積み増し、第二中学校改築事業等の大型投資事業に備えました。

【基金残高の推移：本格的な行革実施前（H14年度）と直近5か年】

（単位：百万円）

年 度	H14年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
基金残高	2,088	4,642	4,628	4,626	4,256	3,371
うち財政調整基金	320	2,841	2,841	2,841	1,982	1,982
うち減債基金	1,148	1,255	1,255	1,255	1,255	911
うちその他基金	620	546	532	530	1,019	478

※H24年度までは確定額、H25年度以降は見込み額。

③市民生活の充実に向けた取組み

本市の基本理念である「魅力と活気あふれるまちづくり」「心豊かに、安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けた取組みとして、市民生活の充実向上のための環境整備（単独投資事業）を多分野にわたって実施します。

なお、事業の財源として、平成 24 年度の国の緊急経済対策により交付された「地域の元気臨時交付金」を財源として積立てた「地域活性化基金」を活用しています。

◆地域活性化基金を活用し実施する事業

計 10 事業 総額 7.1 億円（基金充当額 5.6 億円）

【子育て】

公立保育所改修事業

【教育】

・義務教育

小学校配膳室整備事業

中学校配膳室整備事業

・スポーツ施設

竜ヶ山球場大規模改修事業

市民温水プール改修事業

陸上競技場第 4 種公認検定事業

中央テニスコート改修事業

【都市基盤】

街路灯・防犯灯省エネルギー対策事業

夕日ヶ丘集会所建設事業

渡漁港施設整備事業

予算の規模

平成 26 年度の一般会計、特別会計を合わせた全会計の予算規模は、263 億 5,589 万円で、前年度に比べ、4 億 2,408 万円の増（+1.6%）となっています。

会計名	平成 26 年度予算	平成 25 年度予算	増減率
一般会計	152 億円	154 億 1,000 万円	▲1.4%
特別会計（8 会計）	111 億 5,589 万円	105 億 2,180 万円	+6.0%
合 計	263 億 5,589 万円	259 億 3,180 万円	+1.6%

一般会計

152 億円

（△1.4%）

公立保育所改修や第二中学校外構等整備、街路灯・防犯灯省エネルギー対策など実施する一方で、第二中学校改築関連事業の皆減などにより、総額では前年度に比べ、2 億 1,000 万円の減となっています。

特別会計

111 億 5,589 万円（+6.0%）

国民健康保険費

42 億 1,905 万円（▲4.7%）

療養給付費、後期高齢者支援金、介護納付金などの減により、2 億 733 万円の減となっています。

駐車場費

5,418 万円（▲8.8%）

駐車場の管理運営経費や公債費を計上しています。管理運営費の減により 520 万円の減となっています。

下水道事業費

23 億 9,639 万円（+30.4%）

汚水管渠の維持・新設、浸水対策、処理場等維持管理費、水処理施設増設に係る工事費及び処理場等の長寿命化計画にかかる工事・実施設計などを計上しています。水処理施設増設に係る工事の本格化などにより、5 億 5,802 万円の増となっています。

高齢者住宅整備資金貸付事業費

600 万円 (▲0.4%)

新規貸付枠 2 件分の貸付金及び公債費などを計上しています。

介護保険費

36 億 1,245 万円 (+8.4%)

要介護認定者数の増加や介護サービス利用の増加に伴う保険給付費の増などにより、2 億 7,945 万円の増となっています。

土地区画整理費

3,511 万円 (▲38.5%)

保留地の維持管理費や公債費などを計上しています。公債費の減により、2,196 万円の減となっています。

市場事業費

4 億 5,992 万円 (+2.8%)

施設維持管理費及び公債費などを計上しています。管理費及び公債費の増などにより、1,245 万円の増となっています。

後期高齢者医療費

3 億 7,279 万円 (+5.3%)

鳥取県後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、1,867 万円の増となっています。

予 算 総 括 表

(単位:千円)

区 分	平成26年度 当初予算額 (A)	平成25年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$
一 般 会 計	15,200,000	15,410,000	▲ 210,000	▲ 1.4%
特 別 会 計	11,155,887	10,521,804	634,083	6.0%
国 民 健 康 保 険 費	4,219,051	4,426,377	▲ 207,326	▲ 4.7%
駐 車 場 費	54,177	59,373	▲ 5,196	▲ 8.8%
下 水 道 事 業 費	2,396,385	1,838,369	558,016	30.4%
高齢者住宅整備資金貸付事業費	6,004	6,026	▲ 22	▲ 0.4%
介 護 保 険 費	3,612,452	3,332,999	279,453	8.4%
土 地 区 画 整 理 費	35,114	57,075	▲ 21,961	▲ 38.5%
市 場 事 業 費	459,917	447,469	12,448	2.8%
後 期 高 齢 者 医 療 費	372,787	354,116	18,671	5.3%
計	26,355,887	25,931,804	424,083	1.6%

一般会計予算の概要

〈歳入予算〉

歳入の根幹である市税は、前年度に比べ、3,366万円の増、歳入全体の24.5%を占める37億2,533万円となっています。また、前年度に比べ、消費税及び地方消費税の引上げ等により交付金が4,880万円の増、ふるさと納税による寄附金の増加などにより、寄附金が1億1,352万円の増、同じく基金を活用した大規模投資事業の推進などにより繰入金が増5億3,329万円となっています。

市 税

37億2,533万円（+0.9%）

税制改正の影響による個人市民税の増などにより市民税が2,223万円の増、家屋の新增築や企業の設備投資の増などにより固定資産税が2,211万円の増となり、市税全体では前年度に比べ、3,366万円の増となっています。

譲与税・交付金

6億7,560万円（+8.1%）

前年度と比べ、譲与税はほぼ横ばいですが、交付金は、消費税及び地方消費税の引上げにより地方消費税交付金が5,230万円増となることから、前年度に比べ、4,880万円の増となっています。

地方交付税

35億7,000万円（△2.2%）

市税や交付金の増などにより基準財政収入額の増を見込む一方で、歳出特別枠や別枠加算の見直し等により基準財政需要額の減が見込まれることから、前年度に比べ、8,000万円の減となっています。

国庫支出金

20億 859万円（△13.8%）

国の実施する消費税及び地方消費税の引上げに伴う影響緩和策（臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金）や社会教育施設（公民館、体育施設）の整備等を実施していきますが、総額については、第二中学校改築事業の完了、地域の元気臨時交付金の皆減などにより、前年度に比べ、3億2,189万円の減となっています。

県支出金**10 億 1,360 万円 (±0.0%)**

緊急雇用創出事業（計 3 事業）や安心こども基金を活用した私立保育園の整備等を実施していきますが、総額については、緊急雇用創出事業の減、参議院議員通常選挙費の皆減などにより、前年度に比べ、321 万円の減となっています。

繰 入 金**10 億 5,953 万円 (+101.3%)**

平成 24 年度の国の緊急経済対策より交付された「地域の元気臨時交付金」を原資とする「地域活性化基金」を財源とし、公立保育所改修、体育施設の整備充実や街路灯・防犯灯省エネルギー対策など大規模な投資事業を実施することから、総額については、前年度と比べ、5 億 3,329 万円の増となっています。また、財源不足の調整として、減債基金の繰入れを行っています。

市 債**7 億 3,190 万円 (△45.7%)**

通常債については、第二中学校外構等整備事業や舗装整備事業などを実施します。総額については、第二中学校改築、地域総合整備資金貸付などの事業完了、また、給食センター建設事業など国の経済対策を活用し、平成 25 年度 3 月補正に前倒しした事業があることから、前年度に比べ、6 億 1,540 万円の減となっています。

なお、臨時財政対策債は、地方財政計画の伸び率を勘案し、前年度に比べ 5,540 万円減の 5 億 5,900 万円を計上しています。

そ の 他**24 億 1,545 万円 (+8.5%)**

使用料及び手数料では、夕日ヶ丘メモリアルパーク新設に伴い、墓地永代使用料を前年度に比べ 1,875 万円の増とするなど、総額として 1,340 万円の増となっています。

また、寄附金では、ふるさと納税の好調により、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと事業指定寄附金を前年度に比べ 1 億 1,250 万円の増とするなど、総額として 1 億 1,352 万円の増となっています。

諸収入では、竜ヶ山球場大規模改修の財源とするスポーツ振興くじ助成金の皆増など、総額として 5,154 万円の増となっています。

〈歳出款別（目的別）予算〉

歳出予算を款別（目的別）に見ると、民生費が全体の 35.3%を占める 53 億 6,883 万円となっているほか、商工費が 16 億 9,991 万円（11.2%）、土木費が 16 億 7,904 万円（11.0%）となっています。総額では、前年度に比べ、総務費が 1 億 8,089 万円（14.1%）の増となっていますが、教育費 6 億 9,213 万円（▲33.4%）、農林水産業費 6,456 万円（▲21.9%）の減などにより、2 億 1,000 万円の減となっています。

議 会 費

1 億 8,673 万円（+0.6%）

市民に開かれた議会を目指し、議会改革を推進する取組や人件費を計上しています。

総 務 費

14 億 6,703 万円（+14.1%）

ふるさと納税好調による寄附金の積立及び PR 事業（プレゼント費用など）の増や自治会等の住民活動の拠点として夕日ヶ丘集会所 2 棟（1 丁目、2 丁目）の建設、また、災害に強いまちづくりをコンセプトとする市民会館及び竜ヶ山公園周辺の整備を目的とした基本構想の策定などにより、前年度に比べ、1 億 8,089 万円の増となっています。

民 生 費

53 億 6,883 万円（+8.0%）

消費税及び地方消費税の引上げによる低所得者及び子育て世帯への影響緩和のための臨時的給付措置や安心・安全・快適な保育環境を実現するための公立保育所 3 園の改修、また、社会保障関連経費の増による特別会計への繰出金（介護保険費・国民健康保険費・後期高齢者医療費）の増加などにより、前年度に比べ、3 億 9,581 万円の増となっています。

衛 生 費

11 億 9,125 万円（△2.0%）

自治会等で清掃が困難となった側溝の清掃やリサイクルセンターに配備する作業用車の購入などを実施します。総額については、人件費や施設整備費の減などにより、前年度に比べ、2,440 万円の減となっています。

労 働 費

3,881 万円（△19.0%）

緊急雇用創出事業対象事業の減などにより、前年度に比べ、912 万円の減となっています。平成 26 年度は 3 事業（和綿「伯州綿」を活用した雇用・産業創出事業、妖怪着ぐるみ隊による観光客おもてなし充実事業、外国人観光客おもてなし事業）を実施します。

農林水産業費**2 億 3,056 万円 (△21.9%)**

中海護岸整備に伴い移設される渡漁港の施設整備や県などと連携し、生産拡大や経営改善を目指す農家を支援する弓浜農業未来づくりプロジェクト事業、また、農事実行組合等による清掃が困難となった農業用排水路の清掃などを実施します。総額については、国営弓浜半島土地改良事業負担金や漁業経営開始円滑化事業の皆減もあり、前年度に比べ、6,456 万円の減となっています。

商 工 費**16 億 9,991 万円 (△7.3%)**

来館者の雨天時の利便性を図るため水木しげる記念館にウェルカムロード（屋根付き通路）を設置し、また、クルーズ船寄港時の観光客シャトルバスの運行経費に対する負担などを行います。総額については、地域総合整備資金貸付事業の皆減や中小企業金融対策の貸付金の減などにより、前年度に比べ、1 億 3,397 万円の減となっています。

土 木 費**16 億 7,904 万円 (+11.0%)**

省エネルギー対策及び管理コスト削減の推進として市が管理する街路灯・防犯灯の LED 化や防衛省の調整交付金を原資とする道路等整備基金を活用した市内幹線道路の整備、また、水木しげるロードの持続的発展を目指し取り組む水木しげるロードリニューアルに向けた基本計画の策定などにより、前年度に比べ、1 億 6,589 万円の増となっています。

消 防 費**4 億 5,941 万円 (△2.7%)**

消防団車両等に装備されている受令機のデジタル化や鳥取県西部広域行政管理組合に対する負担などを行います。総額については、消防ポンプ自動車整備事業の皆減などにより、前年度に比べ、1,259 万円の減となっています。

教 育 費**13 億 8,129 万円 (△33.4%)**

新校舎が完成した第二中学校の旧校舎跡に整備するテニスコート、駐車場などの外構工事や平成 27 年度 2 学期からの給食センターの稼働に向けた小中学校の配膳室整備、また、利用者の利便性の向上や安全性の確保などを目的とした文化・体育施設（文化ホール、竜ヶ山球場、陸上競技場、市民温水プール、中央テニスコートなど）の整備などを実施します。総額については、第二中学校改築事業の皆減などにより、前年度に比べ、6 億 9,213 万円の減となっています。

公 債 費**14 億 8,714 万円 (△1.1%)**

市債発行抑制などにより、前年度に比べ、1,702 万円の減となっています。

〈歳出性質別予算〉

歳出予算を性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」は、歳出予算の 44.9%にあたる 68 億 2,099 万円となっています。

また、公共施設の整備などの「投資的経費」は、10.1%にあたる 15 億 3,953 万円、委託料や補助金、繰出金などの「その他の経費」は、45.0%、68 億 3,948 万円となっています。

義務的経費

68 億 2,099 万円 (△1.7%)

人件費、扶助費、公債費のいずれも減少し、全体で 1 億 1,868 万円の減となっています。

【人件費】 22 億 5,224 万円 (▲2.3%)

定年退職者数の減などにより 5,355 万円の減

【扶助費】 30 億 8,167 万円 (▲1.5%)

生活保護費の減などにより 4,812 万円の減

【公債費】 14 億 8,709 万円 (▲1.1%)

平成 15 年以降の新規市債発行抑制などにより 1,702 万円の減

投資的経費

15 億 3,953 万円 (△19.5%)

国の地域経済対策を活用するため、前年度へ事業の前倒しを行ったことから、今年度の補助事業は、大幅に減少しています。一方、平成 24 年度の国の緊急経済対策で措置された「地域の元気臨時交付金」を原資とする「地域活性化基金」を財源とし、大規模な投資事業を実施するため、単独事業が増加しています。

【補助事業】 2 億 1,648 万円 (▲80.8%)

中海護岸整備の継続、幸神体育館の改修、舗装修繕整備など

【単独事業】 13 億 1,211 万円 (+82.1%)

第二中学校外構等整備、街路灯・防犯灯の省エネルギー対策(LED化)、
公立保育所の大規模改修、竜ヶ山球場の大規模改修、夕日ヶ丘集会所の建設など

【国県事業負担金】 1,094 万円 (▲83.7%)

賀祥ダム建設工事負担金、鳥取県地域衛星通信ネットワーク整備事業負担金

その他の経費

68 億 3,948 万円 (+4.3%)

【物件費】 16 億 9,656 万円 (+8.7%)

ふるさと納税のプレゼント経費の増、市民体育館の耐震改修・水木しげるロードのリニューアルへの着手などにより、1 億 3,641 万円の増

【補助費等】 14 億 3,593 万円 (+11.1%)

消費税及び地方消費税の引上げに伴う臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の給付などより、1 億 4,306 万円の増

【積立金】 1 億 7,753 万円 (+200.6%)

ふるさと納税の寄附金の増などにより、1 億 1,848 万円の増

重点分野における主な取り組み

(主な新規事業等)

◇…新規事業、◆…継続事業、★…地域活性化基金充当事業

①子育て支援、教育環境の整備・充実

[子育て健康推進課]

◇★公立保育所改修事業 1億3,300万円
公立保育所3園の改修を行い、安心・安全・快適な保育環境の実現を図ります。

◇私立保育園緊急整備事業補助金 2,941万円
園舎を増築し、定員の拡大を図る梅檀保育園に対する助成を行います。

◆子ども・子育て支援事業 11万円
本市の幼児期の教育・保育・子育て支援のニーズ等を踏まえた「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

◇風しんワクチン予防接種費補助金 128万円
安心して子どもを産み育てられる環境づくりへの取り組みとして風しんワクチン接種費への助成を行います。

◇子育て世帯臨時特例給付金支給事業 3,969万円
消費税及び地方消費税の引上げによる子育て世帯への影響緩和のための臨時的な給付を行います。

[教育総務課]

◇★小中学校配膳室整備事業 4,287万円
平成27年2学期からの給食センター稼働に向け、小中学校の配膳室等の整備（小…設計、中…設計・工事）を行います。

◇第二中学校外構等整備事業 1億6,787万円
新校舎が完成した第二中学校のテニスコートや駐車場などの整備を含む外構工事を行います。

◇スクールソーシャルワーカー活用事業 220万円
いじめ、不登校対策としてスクールソーシャルワーカーを配置し、児童・生徒が抱える問題への対応充実に取り組みます。

◆小中学校少人数学級実施事業 1,200万円
児童・生徒に対し、きめ細かな対応を可能とするため、小学校3～6年生及び中学校2～3年生の35人学級を実施します。

- ◆小中学校指導補助員配置事業 1,984 万円
小学校 13 人、中学校 6 人の学習指導補助員を配置し、個々に寄り添った教育を実践します。

②安心安全なまちづくりの推進

[自治防災課]

- ◇美保飛行場周辺まちづくり整備事業 767 万円
災害に強いまちづくりをコンセプトに、市民会館及び竜ヶ山公園周辺の整備を行うための基本構想を策定します。
- ◆防災資機材整備事業 392 万円
遠隔地との情報伝達が可能な MCA 無線の整備を行います。
- ◇特設公衆電話整備事業 45 万円
NTT 西日本(株)と協力し、小中学校、公民館など避難所に災害時優先電話を設置します。

[管理課]

- ◇通学路安全対策整備事業 1,200 万円
関係機関との安全点検などにより判明した危険箇所について整備を行い、通学路の安全を確保します。

[教育総務課]

- ◇小中学校体育館天井等の耐震対策事業 1,983 万円
天井や照明器具などの落下防止対策として、調査・点検及び基本設計を実施します。

[生涯学習課]

- ◇公民館耐震診断事業 202 万円
渡公民館の耐震診断を実施します。
- ◆上道公民館耐震改修等事業 636 万円
耐震改修及びリニューアル改修の実施設計を行います。
- ◇市民体育館耐震改修等事業 1,807 万円
耐震診断及び非構造部材（照明等）の点検を実施します。

③都市基盤の整備・充実

[自治防災課]

◇★夕日ヶ丘集会所建設事業 8,346 万円

自治会等の住民活動の拠点として、夕日ヶ丘集会所 2 棟（1 丁目、2 丁目）の建設を行います。

[環境衛生課]

◇地区別側溝清掃事業 950 万円

自治会等で清掃が困難となった側溝の清掃を行います。

[水産課]

◇★渡漁港施設整備事業 3,100 万円

中海護岸整備に伴い移設される渡漁港の整備を行います。

[管理課]

◇★街路灯・防犯灯省エネルギー対策事業 1 億 5,000 万円

市が管理する街路灯・防犯灯を LED 照明に切り替え、省エネルギー対策及び管理コスト削減を推進します。

◇道路整備等基金（整備事業） 5,700 万円

防衛省の調整交付金を原資とする基金を活用し、市内幹線道路の整備を行います。

◇水木しげるロードリニューアル事業 1,517 万円

水木しげるロードの持続的発展を目指し、水木しげるロードのリニューアルに向けた基本計画を策定します。

◇内浜地区内水対策事業 3,675 万円

防衛省の調整交付金を活用し、外江地区及び西工業団地を中心とした内水対策整備を行います。

[都市整備課]

◇夕日ヶ丘中海かわまちづくり計画策定事業 401 万円

夕日ヶ丘地区の中海沿い護岸の整備に向けた計画策定を行います。

[生涯学習課]

◇誠道公民館改修事業 403 万円

リニューアル工事の実施設計を行います。

◇文化ホール舞台装置改修事業 745 万円

導入から 20 年が経過した調光装置の更新を行います。

- ◇★竜ヶ山球場大規模改修事業 1 億 1,697 万円
グラウンド改修や老朽化したバックスクリーン及びスコアボードの解体・新設など球場の大規模改修を行います。
- ◇★市民温水プール改修事業 5,414 万円
屋上防水及び清掃センターの廃止（平成 27 年度末）を見据え自立した温水システムの構築などの工事を行います。
- ◇★陸上競技場第 4 種公認検定事業 4,966 万円
全国大会・県大会への参加条件となる公式記録が認められる、第 4 種競技場として、引き続き公認を受けるために必要な整備を行います。
- ◇★中央テニスコート改修事業 4,914 万円
中央テニスコート内のクレイコート 4 面をオムニコートに整備します。

④産業振興の充実

[通商観光課]

- ◇外国人観光客おもてなし事業 700 万円
大型クルーズ客船及び国際チャーター便等により訪れる外国人観光客の受け入れ対策を行います。
- ◇水木しげる記念館ウェルカムロード設置事業 585 万円
水木しげる記念館の前庭にウェルカムロード（屋根付き通路）を設置し、来館者の雨天時の利便性を向上させます。
- ◇着ぐるみによるおもてなし向上事業 789 万円
着ぐるみの活動拠点を「妖怪の家」とし、観光客の満足度の向上に努めます。
- ◇夜の賑わい調査・創出事業 65 万円
水木しげるロードの夜の魅力を向上させるため、ナイトマップの作成や夜間イベントを開催します。

[商工農政課]

- ◆和綿「伯州綿」を活用した雇用・産業創出事業 1,200 万円
遊休農地での「伯州綿」の栽培のほか、市民参画のサポーター制度を活用し、販売、加工を行います。
- ◇6 次産業化総合支援事業補助金 234 万円
農林漁業者と連携し、県内農林水産物を原材料とした商品製造を行う市内事業者への産業支援を行います。
- ◆弓浜農業未来づくりプロジェクト事業補助金 2,379 万円
県などと連携し、生産拡大や経営改善を目指す農家の支援を行います。

- ◇農業用排水路清掃事業 297 万円
高齡化や耕作放棄地の増加等で清掃が困難となった農業用排水路の清掃を行います。
- ◇小規模事業者経営改善資金利子補給補助金 20 万円
日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金」を活用する事業者に対し、支払利子を 3 年間にわたり 1/2 補助します。
- ◇就職支援サイト運営事業（就職ナビ） 182 万円
若者の就業支援策として中海 4 市で就職サイトの運営を行い、中海圏域での新規就職者の支援を行います。
- ◆企業立地及び雇用拡大推進事業補助金 5,090 万円
市内進出企業に対し、支援補助金（1 件）、雇用促進奨励金（6 件）を交付します。

⑤その他

[地域振興課]

- ◇臨時福祉給付金支給事業 1 億 6,062 万円
消費税及び地方消費税の引上げによる低所得者への影響緩和のための臨時的な給付を行います。

[環境衛生課]

- ◇家庭用太陽熱温水設備導入促進事業補助金 20 万円
家庭用太陽熱温水設備の導入費用に対する助成を行います。

[都市整備課]

- ◇夕日ヶ丘墓地使用料助成事業 50 万円
夕日ヶ丘地区に居住する建物所有者及びその親族に対して、夕日ヶ丘メモリアルパークの墓地使用料の一部を助成します。

[生涯学習課]

- ◇文化ホール開館 20 周年記念事業 37 万円
開館 20 周年を記念して、コンサートを開催します。
- ◇海とくらしの史料館開館 20 周年記念事業 11 万円
開館 20 周年を記念して、写真展及び講演会を開催します。

各部の主な事業

【重点分野における主な取り組み】以外の事業を掲載しています。

総務部

一般会計 26億6,184万円

◆ 中海・宍道湖・大山圏域の振興 （ 600万円 ）

中海・宍道湖・大山圏域の総合的・一体的な発展を推進するため、行政上の共通課題等について連絡調整等を行う市長会の事業費等です。

◆ 自治コミュニティ助成 （ 730万円 ）

自治会などのコミュニティ組織が行う備品整備等を助成します。

◆ ふるさと納税PR （ 7,969万円 ）

本市へのふるさと納税（寄附）を促すための、PR用チラシの作成、寄附者へのプレゼント等の経費などの事務費です。

◆ 防犯協議会補助金 （ 614万円 ）

防犯活動を推進するための活動を支援します。平成26年度は、市内のJR無人駅6駅に防犯カメラを設置するための経費を助成します。

市民生活部

一般会計 25億4,821万円

特別会計 45億9,184万円

◆ 国保医療 （特別会計 42億1,905万円 ）

保険給付、人間ドック、特定健康診査などを実施します。

◆ 後期高齢者医療 （特別会計及び広域連合負担金 7億7,599万円 ）

鳥取県後期高齢者医療広域連合で共同運営しています。

◆ 特別医療 （ 2億2,603万円 ）

小児や障がい児者等に対する特別医療費の助成です。

◆ ごみ処理 （ 3億3,136万円 ）

ごみ収集運搬、焼却施設・資源ごみ処理施設の維持管理などを行います。

◆ ごみ減量化 （ 2,069万円 ）

有料ごみ袋の作成販売、ごみの固形燃料化、生ごみの堆肥化促進などを実施します。

◆ ごみの広域処理にかかる負担金 （ 2億1,355万円 ）

鳥取県西部広域行政管理組合への負担金（最終処分場・灰溶融施設）です。

◆ 自主防災組織育成 （ 113万円 ）

自主防災組織の活動に対し、訓練等に係る費用や資機材整備を助成します。

◆ 災害に対する備え （ 523万円 ）

全国瞬時警報システム改修などを実施します。

◆ 交通安全対策 （ 437万円 ）

交通安全に関する指導及び広報、高齢者運転免許自主返納支援、チャイルドシート購入費助成などを実施します。

◆ 消防関係 （ 2,238万円 ）

消防団の活動費、消防施設・機器の整備・維持管理などを実施します。

福祉保健部

一般会計 45億8,344万円

特別会計 36億1,845万円

◆ 障がい者等への給付や補助 （ 8億751万円 ）

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がい者等への支援や手当の支給のほか、県や市で独自に実施する支援を実施します。

◆ 障害者計画、障害福祉計画の策定 （ 46万円 ）

本市における障がい者施策等の基本計画の策定（見直し）を実施します。

◆ 生活保護扶助費 （ 6億1,911万円 ）

生活保護法に基づく生活困窮者への扶助費です。

◆ 生活保護就労支援 （ 230万円 ）

生活保護受給者の就労を指導・支援する支援員を配置します。

◆ 介護保険（特別会計） （ 36億1,245万円 ）

居宅・施設等における介護・介護予防給付等の提供を行うとともに、介護予防施策（筋力向上トレーニング、認知症予防、高齢者実態調査など）を実施します。

◆ 老人保護措置 （ 3,084万円 ）

居宅において養護を受けることが困難な高齢者を老人ホームに入所措置を実施します。

◆ 高齢者の地域活動等の支援 （ 950万円 ）

各地区の集会所における機能訓練や趣味などの生きがい活動の場の提供（高齢者ふれあいの家）や、高齢者クラブの運営に対する財政支援を行います。

◆ 高齢者の在宅生活の支援 （ 379万円 ）

在宅における日常生活を支援するため、除草や小修繕等の軽作業等の委託料を助成するほか、住宅改良費の補助を実施します。

◆ 高齢者の安否確認 （ 2,528万円 ）

独居高齢者の安否確認のため定期的なヘルパーの派遣を行うほか、地域における見守り体制構築の取組を支援します。

- ◆ **高齢者のための施設の運営** （ 1,440万円 ）
老人福祉センター及び生活支援ハウスを運営します。
- ◆ **シルバー人材センターの運営補助** （ 950万円 ）
高齢者の就業機会の増大と福祉増進のため、境港市シルバー人材センターの運営を補助します。
- ◆ **児童手当・児童扶養手当の支給** （ 6億8,653万円 ）
中学校終了前の子どもを養育している者に児童手当を支給するほか、ひとり親家庭等に児童扶養手当を支給します。
- ◆ **児童発達相談センターの運営** （ 497万円 ）
発達が気になる子どもについて、療育指導等を行います。
- ◆ **地域子育て支援センターの運営** （ 1,549万円 ）
市内2か所のセンターにおいて、子育てに関する相談を受けたり、子育て親子に交流の場を提供するなどして、地域の子育てを支援します。
- ◆ **保育所運営** （ 7億8,753万円 ）
公立保育園（市内3か所）の運営費及び私立保育園（市内7か所及び広域入所）の運営委託料です。
- ◆ **予防接種費** （ 7,714万円 ）
予防接種法に基づく定期接種（無料）を実施します。
- ◆ **健康診査事業** （ 4,754万円 ）
胃がん、大腸がん、肺がんなどの各種がん検診等を実施します。
- ◆ **幼稚園就園奨励費** （ 1,949万円 ）
私立幼稚園の園児の保護者に対して、所得状況に応じて就園奨励費を交付します。

産業部

一般会計 20億9,632万円
特別会計 4億5,992万円

- ◆ **漁業雇用促進対策** （ 2,270万円 ）
新規の漁業就業希望者に対して、雇用しながら技術習得のための研修を実施する水産会社等を助成します。
- ◆ **水産加工汚水処理施設等の改築** （特別会計 4億1,223万円 ）
老朽化した汚水処理施設及び管渠の更新・改築を実施します。
- ◆ **新規就農者等への助成** （ 976万円 ）
異業種から農業経営に参入する企業等や新規に就農する個人に対して、機械・施設等の整備費を助成します。

- ◆ **各種制度融資預託金** （ 13億9,361万円 ）
各種制度融資を通じて企業等の経営安定化を図ります。
- ◆ **環日本海定期貨客船運航支援** （ 1,640万円 ）
中海・宍道湖・大山圏域市長会を通じて運航支援を行います。鳥取県及び市長会で5,850万円を支援し、その一部を負担しています。
- ◆ **さかいポートサウナ運営及び施設改修** （ 2,993万円 ）
市民、船員を対象とした福利厚生施設の管理運営、設備改修を実施します。
- ◆ **米子鬼太郎空港の利用促進** （ 1,188万円 ）
米子鬼太郎空港の利用促進を目的とした団体の活動費等を負担しています。
- ◆ **市民バス運行** （ 7,015万円 ）
市民の生活交通として、市内全域を循環する路線バスを運行します。
- ◆ **境港市観光協会補助金** （ 2,941万円 ）
観光協会事務局及び観光案内の運営費を補助します。
- ◆ **水木しげる記念館運営** （ 4,856万円 ）
水木しげる記念館を運営します。

建設部	一般会計	17億	196万円
	特別会計	24億8,568万円	

- ◆ **し尿処理事業** （ 3,098万円 ）
し尿処理施設の維持管理を行います。
- ◆ **下水道事業** （ 特別会計 23億9,639万円 ）
公共下水道の整備、維持管理を行います。
- ◆ **交通安全施設等整備** （ 606万円 ）
街路灯、カーブミラー等の整備、維持修繕を行います。
- ◆ **道路の整備、維持管理** （ 2億2,358万円 ）
計画的に道路の整備を行うとともに、点検結果や地元要望に基づいて計画的に維持修繕を実施します。
- ◆ **公園維持管理** （ 4,518万円 ）
公園の除草・清掃等の維持管理や遊具の更新を実施します。
- ◆ **市営住宅の維持管理** （ 1,783万円 ）
市営住宅の施設・設備の修繕などを行います。

◆ 駐車場運営（特別会計 5,418万円）

駐車場（日ノ出、境港駅前、大正町）の維持管理費及び公債費です。

◆ 土地区画整理事業（特別会計 3,511万円）

保留地の維持管理及び公債費です。

教育委員会

一般会計 13億9,491万円

◆ 児童クラブ運営（4,519万円）

公立児童クラブ（7か所）及び私立学童クラブ（1か所）の運営費です。

◆ 小中学校施設整備事業（2,403万円）

小中学校の施設修繕を行います。

◆ 公民館運営（7,395万円）

公民館の人件費、維持管理費などです。

◆ 公民館・学習等供用施設整備（265万円）

公民館及び学習等供用施設の修繕を実施します。

◆ 幸神体育館改修（3,450万円）

幸神体育館の床や屋根等の改修、多目的トイレ等の設置を行います。

部以外

一般会計 2億1,332万円

◆ 議会改革推進（61万円）

議会基本条例に基づき、市民に「ひらかれた議会」となり、さらなる議会改革を推進していくため、視察や議会報告会等を行います。

◆ 口座振替の加入促進（56万円）

市税等の口座振替の加入申し込みの利便性を向上させるとともに、未加入者へのダイレクトメールによる加入勧奨等を実施することで、口座振替加入率の増加を図る。

参 考 資 料

(平成26年1月末現在)
世帯数 15,230戸

1 市税の状況

住基人口 35,886人

科目	予算状況 (単位: 千円)				市民の負担金額 (単位: 円)	
	平成26年度 A	平成25年度 B	構成比	比較増減率 (A-B) / B	1人あたり	1世帯あたり
市民税	1,731,235	1,709,010	46.5%	1.3%	48,243	113,673
固定資産税	1,669,570	1,647,459	44.8%	1.3%	46,524	109,624
軽自動車税	82,927	80,118	2.2%	3.5%	2,311	5,445
たばこ税	241,485	254,906	6.5%	▲ 5.3%	6,729	15,856
計	3,725,217	3,691,493	100.0%	0.9%	103,807	244,598

2 市民1人・1世帯あたりに使われる予算額

◎ 予算総額 15,200,000 千円

○ 1人あたり 423,564 円

□ 1世帯あたり 998,030 円

○ 住基人口 35,886 人

□ 世帯数 15,230 戸

(平成26年1月末現在)

議会費

◎ 186,725 千円
○ 5,203 円
□ 12,260 円

議会運営のために



総務費

◎ 1,467,032 千円
○ 40,880 円
□ 96,325 円

徴税、市民バス、戸籍・住民票など市のさまざまな総合運営のために



民生費

◎ 5,368,828 千円
○ 149,608 円
□ 352,517 円

子育て、高齢者・障がい者等の福祉のために



衛生費

◎ 1,191,251 千円
○ 33,195 円
□ 78,217 円

健康診断・予防接種、ごみの収集処理のために



農林水産業費

◎ 230,557 千円
○ 6,425 円
□ 15,138 円

水産業・農業の振興、農地保全のために



商工費

◎ 1,699,910 千円
○ 47,370 円
□ 111,616 円

商工業の育成・観光事業の推進のために



土木費

◎ 1,679,044 千円
○ 46,788 円
□ 110,246 円

市道・公園・下水道整備のために



消防費

◎ 459,411 千円
○ 12,802 円
□ 30,165 円

消防活動のために



教育費

◎ 1,381,293 千円
○ 38,491 円
□ 90,696 円

義務教育・生涯学習の推進・スポーツ振興のために



公債費

◎ 1,487,135 千円
○ 41,441 円
□ 97,645 円

市の借入金の返済のために



その他

◎ 48,814 千円
○ 1,361 円
□ 3,205 円

労働費（臨時雇用）、予備費など



(表1) 一般会計当初予算額の推移

(単位:百万円)

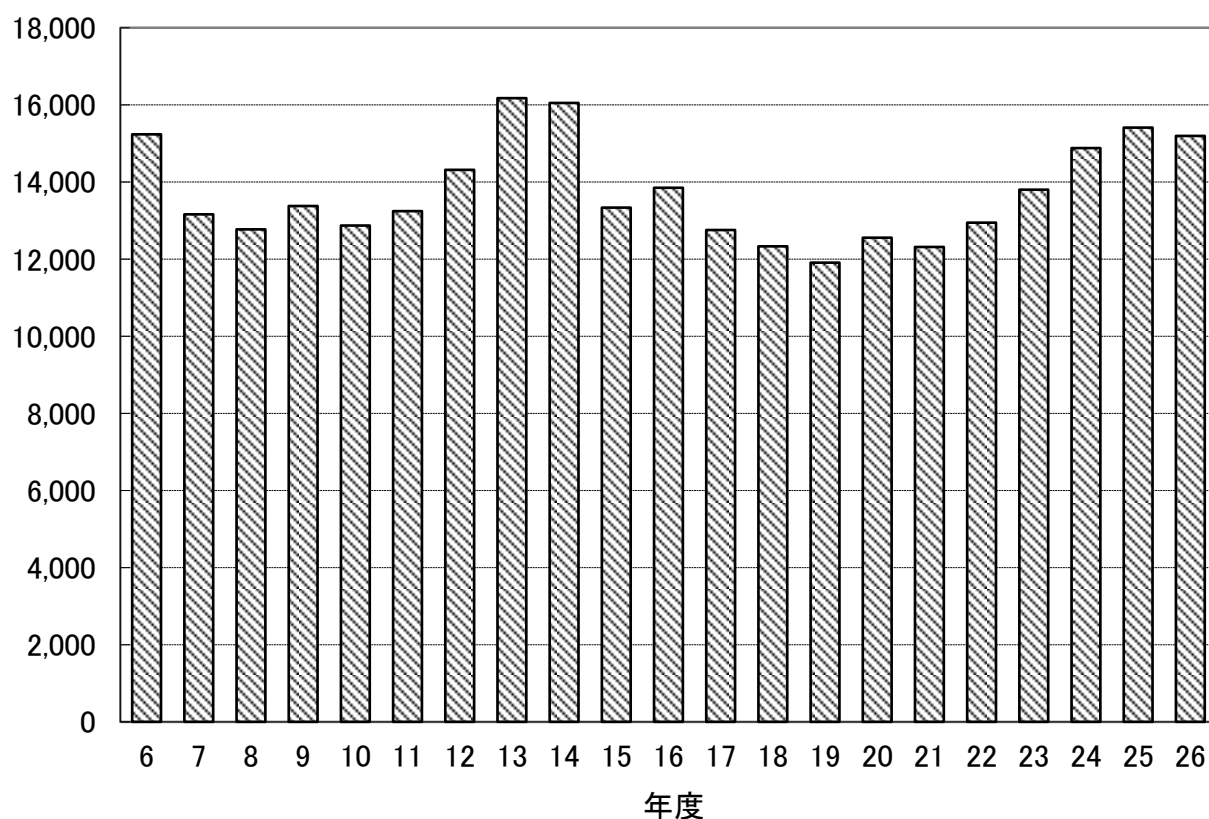
年 度	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12
予 算 額	15,240	13,160	12,777	13,376	12,876	13,250	14,320
伸 び 率	▲ 1.6%	▲ 13.6%	▲ 2.9%	4.7%	▲ 3.7%	2.9%	8.1%

年 度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
予 算 額	16,178	16,050	13,340	13,850	12,760	12,330	11,910
伸 び 率	13.0%	▲ 0.8%	▲ 16.9%	3.8%	▲ 7.9%	▲ 3.4%	▲ 3.4%

年 度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
予 算 額	12,560	12,320	12,950	13,800	14,880	15,410	15,200
伸 び 率	5.5%	▲ 1.9%	5.1%	6.6%	7.8%	3.6%	▲ 1.4%

予算額

(単位:百万円)



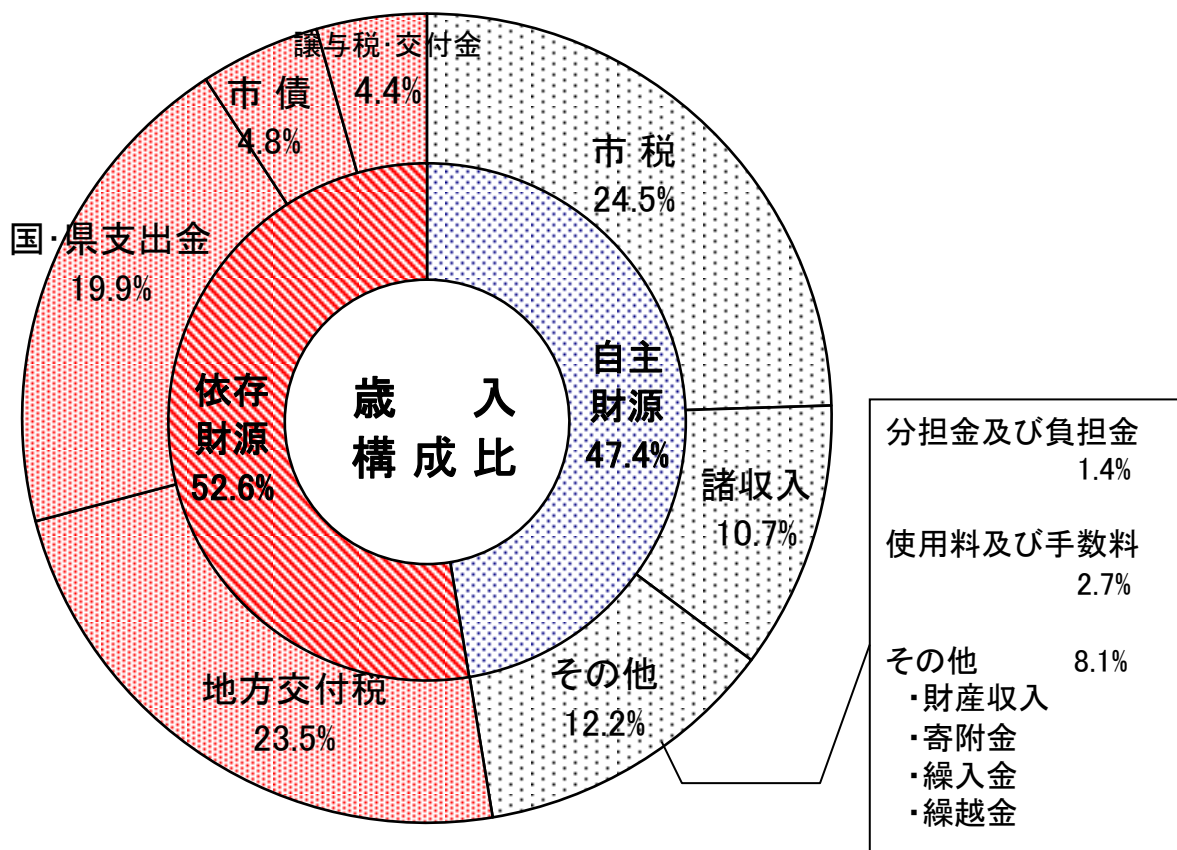
(表2) 平成26年度一般会計予算額集計表

1. 歳入内訳表

(単位：千円)

区 分		平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比	
						26年度	25年度
自主財源	※ 市 税	3,725,329	3,691,673	33,656	0.9%	24.5%	24.0%
	分担金及び負担金	216,851	207,930	8,921	4.3%	1.4%	1.3%
	使用料及び手数料	407,579	394,178	13,401	3.4%	2.7%	2.6%
	財産収入	11,134	8,646	2,488	28.8%	0.1%	0.1%
	寄 附 金	155,023	41,505	113,518	273.5%	1.0%	0.3%
	繰 入 金	1,059,531	526,239	533,292	101.3%	7.0%	3.4%
	※ 繰 越 金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
	諸 収 入	1,624,862	1,573,326	51,536	3.3%	10.7%	10.2%
計		7,200,310	6,443,498	756,812	11.7%	47.4%	41.9%
依存財源	※ 地方譲与税	128,600	126,600	2,000	1.6%	0.8%	0.8%
	※ 利子割交付金	11,600	10,000	1,600	16.0%	0.1%	0.1%
	※ 配当割交付金	9,800	5,400	4,400	81.5%	0.1%	0.0%
	※ 株式等譲渡所得割交付金	2,100	1,200	900	75.0%	0.0%	0.0%
	※ 地方消費税交付金	395,800	343,500	52,300	15.2%	2.6%	2.2%
	※ 自動車取得税交付金	12,200	24,900	▲12,700	▲51.0%	0.1%	0.2%
	※ 基地交付金	97,500	94,100	3,400	3.6%	0.6%	0.6%
	※ 地方特例交付金	13,400	14,500	▲1,100	▲7.6%	0.1%	0.1%
	※ 地方交付税	3,570,000	3,650,000	▲80,000	▲2.2%	23.5%	23.7%
	※ 交通安全対策特別交付金	4,600	4,600	0	0.0%	0.0%	0.0%
	国庫支出金	2,008,591	2,330,482	▲321,891	▲13.8%	13.2%	15.1%
	県支出金	1,013,599	1,013,920	▲321	▲0.0%	6.7%	6.6%
	市 債	731,900	1,347,300	▲615,400	▲45.7%	4.8%	8.7%
	通 常 債	172,900	692,500	▲519,600	▲75.0%		
	退職手当債	0	40,400	▲40,400	▲100.0%		
	※臨時財政対策債	559,000	614,400	▲55,400	▲9.0%		
計		7,999,690	8,966,502	▲966,812	▲10.8%	52.6%	58.1%
合 計		15,200,000	15,410,000	▲210,000	▲1.4%	100.0%	100.0%

※一般財源	8,529,930	8,580,874	▲50,944	▲0.6%	56.1%	55.7%
-------	-----------	-----------	---------	-------	-------	-------



(参考) 地方交付税等の推移

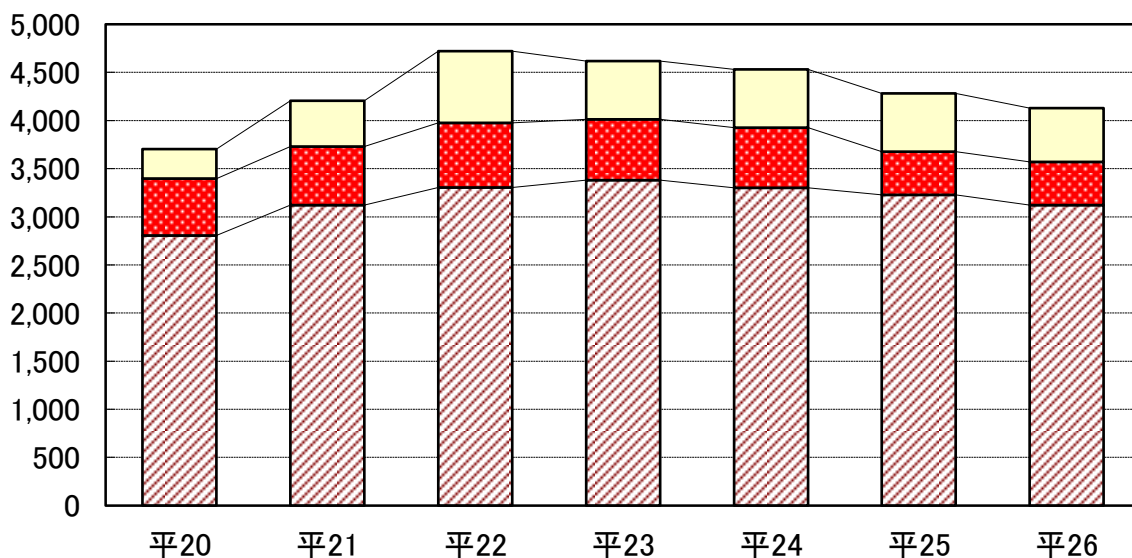
(単位：千円)

区分	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26
普通交付税	2,806,382	3,123,095	3,305,033	3,381,985	3,301,984	3,227,099	3,120,000
特別交付税	590,250	605,984	670,654	630,983	623,541	450,000	450,000
臨時財政対策債	307,200	476,700	744,900	605,100	607,400	605,136	559,000
計	3,703,832	4,205,779	4,720,587	4,618,068	4,532,925	4,282,235	4,129,000
伸び率	3.6%	13.6%	12.2%	▲ 2.2%	▲ 1.8%	▲ 5.5%	▲ 3.6%

◎平成20年度～24年度は決定額、平成25年度は見込額、平成26年度は予算額

(百万円)

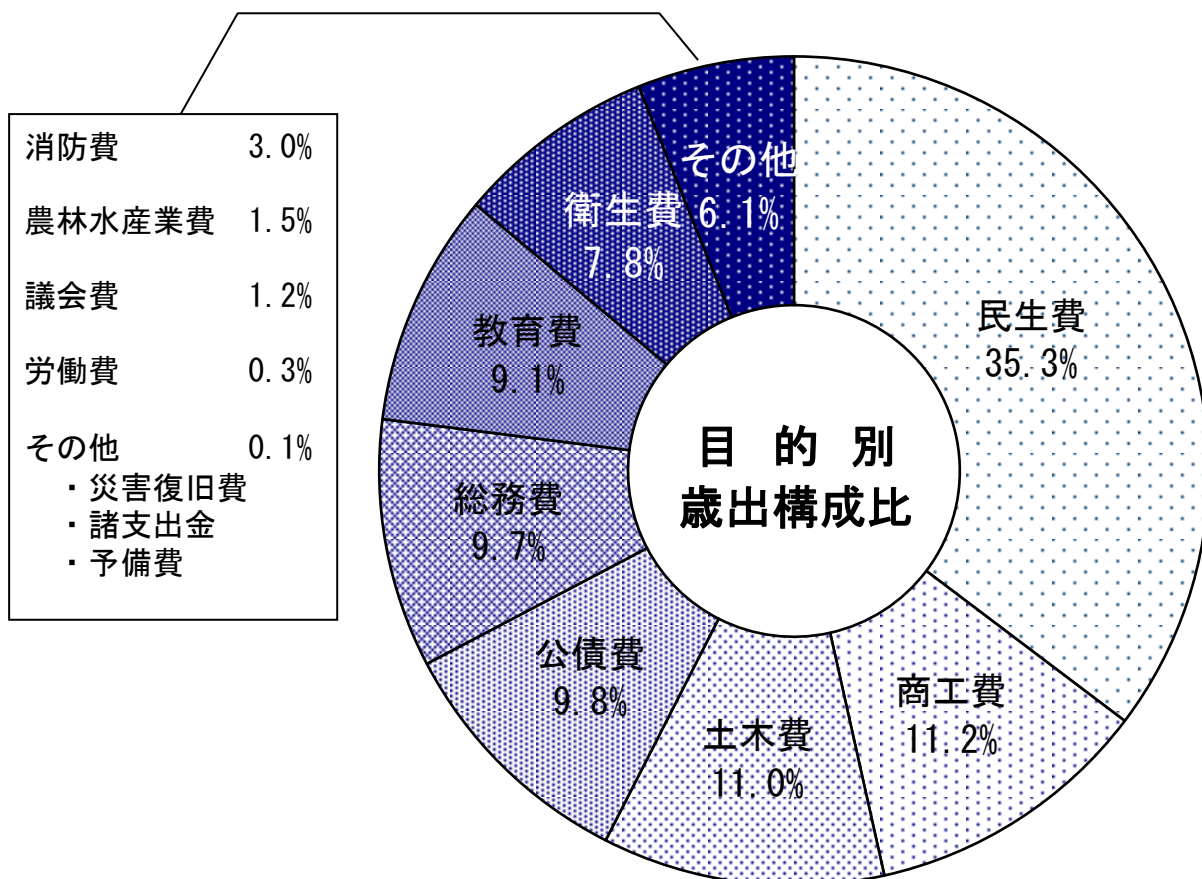
□ 普通交付税 ■ 特別交付税 □ 臨時財政対策債



2. 目的別歳出内訳表

(単位：千円)

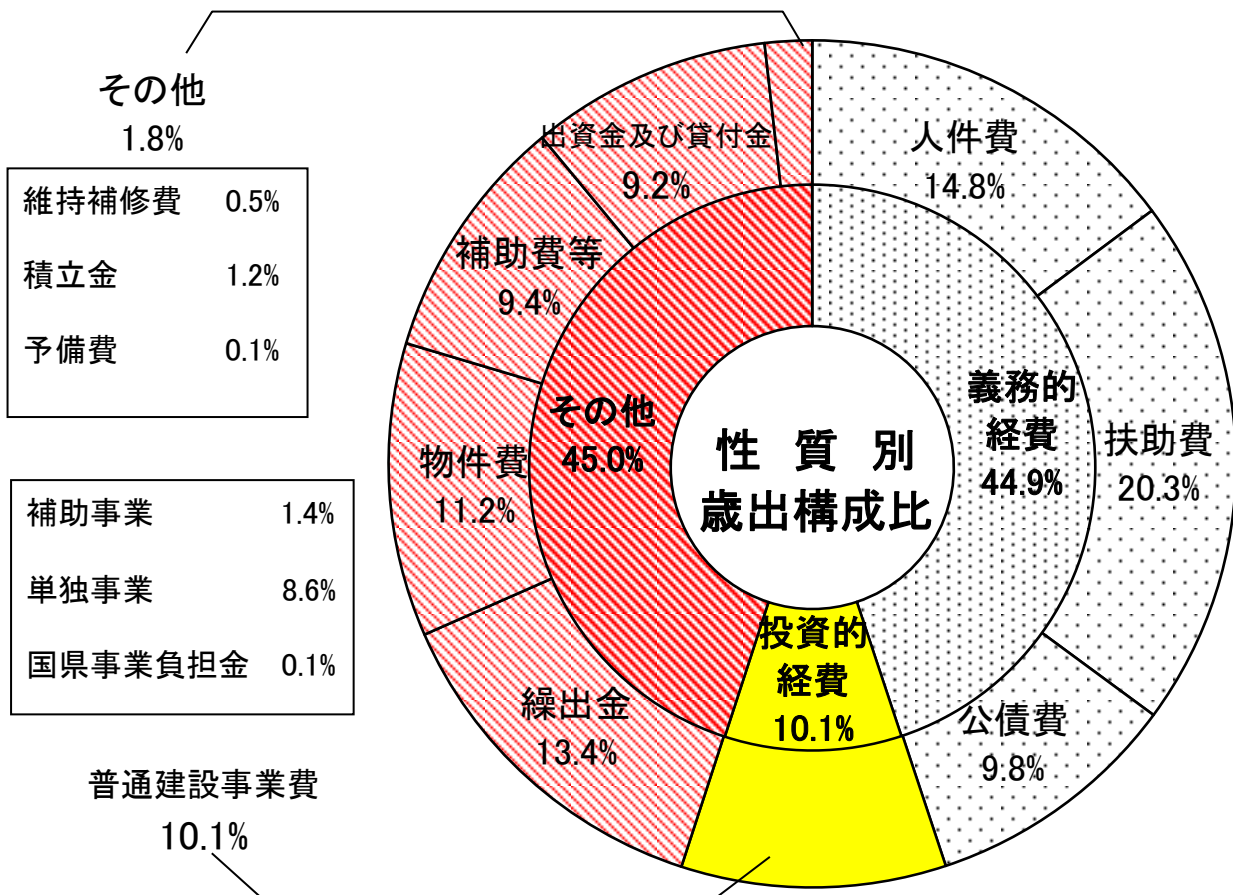
区 分	平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比	
					26年度	25年度
1. 議会費	186,725	185,539	1,186	0.6%	1.2%	1.2%
2. 総務費	1,467,032	1,286,142	180,890	14.1%	9.7%	8.3%
3. 民生費	5,368,828	4,973,019	395,809	8.0%	35.3%	32.3%
4. 衛生費	1,191,251	1,215,654	▲ 24,403	▲ 2.0%	7.8%	7.9%
5. 労働費	38,812	47,928	▲ 9,116	▲ 19.0%	0.3%	0.3%
6. 農林水産業費	230,557	295,112	▲ 64,555	▲ 21.9%	1.5%	1.9%
7. 商工費	1,699,910	1,833,878	▲ 133,968	▲ 7.3%	11.2%	11.9%
8. 土木費	1,679,044	1,513,157	165,887	11.0%	11.0%	9.8%
9. 消防費	459,411	472,000	▲ 12,589	▲ 2.7%	3.0%	3.1%
10. 教育費	1,381,293	2,073,419	▲ 692,126	▲ 33.4%	9.1%	13.4%
11. 災害復旧費	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
12. 公債費	1,487,135	1,504,150	▲ 17,015	▲ 1.1%	9.8%	9.8%
13. 諸支出金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
14. 予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
合 計	15,200,000	15,410,000	▲ 210,000	▲ 1.4%	100.0%	100.0%



3. 性質別歳出内訳表

(単位：千円)

区 分		平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比	
						26年度	25年度
義務的経費	人件費	2,252,238	2,305,784	▲ 53,546	▲ 2.3%	14.8%	15.0%
	扶助費	3,081,666	3,129,785	▲ 48,119	▲ 1.5%	20.3%	20.3%
	公債費	1,487,086	1,504,102	▲ 17,016	▲ 1.1%	9.8%	9.7%
	計	6,820,990	6,939,671	▲ 118,681	▲ 1.7%	44.9%	45.0%
投資的経費	普通建設事業費	216,477	1,124,874	▲ 908,397	▲ 80.8%	1.4%	7.3%
	単独事業	1,312,111	720,388	591,723	82.1%	8.6%	4.7%
	国県事業負担金	10,944	66,983	▲ 56,039	▲ 83.7%	0.1%	0.4%
	計	1,539,532	1,912,245	▲ 372,713	▲ 19.5%	10.1%	12.4%
その他	物件費	1,696,562	1,560,157	136,405	8.7%	11.2%	10.1%
	補助費等	1,435,934	1,292,872	143,062	11.1%	9.4%	8.4%
	維持補修費	79,901	78,465	1,436	1.8%	0.5%	0.5%
	出資金及び貸付金	1,405,911	1,497,424	▲ 91,513	▲ 6.1%	9.2%	9.7%
	繰出金	2,033,638	2,060,112	▲ 26,474	▲ 1.3%	13.4%	13.4%
	積立金	177,532	59,054	118,478	200.6%	1.2%	0.4%
	予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
計		6,839,478	6,558,084	281,394	4.3%	45.0%	42.6%
合 計		15,200,000	15,410,000	▲ 210,000	▲ 1.4%	100.0%	100.0%



(表 3) 平成 26 年度投資的経費の内訳

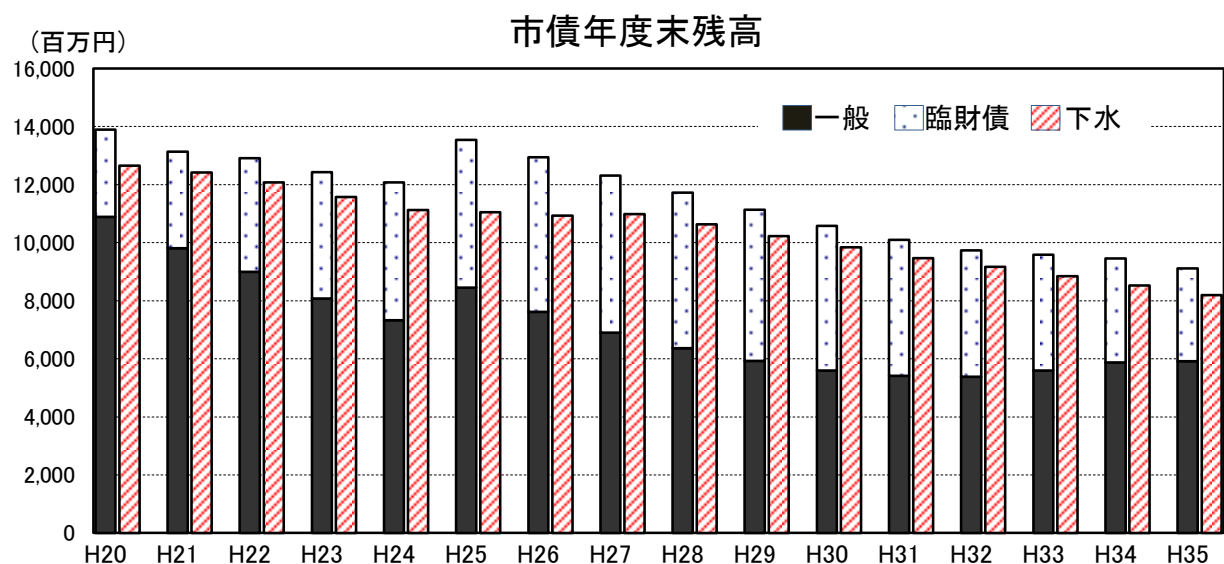
(単位：千円)

事業名	事業費	財 源 内 訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1 補助事業	216,477	130,812	41,600		44,065
通学路安全対策整備事業	12,000	6,600	4,800		600
舗装修繕整備事業	30,000	16,500	12,100		1,400
中海護岸整備関連事業	64,415	33,550	24,700		6,165
小学校体育館天井等の耐震対策事業	10,660	3,597			7,063
中学校体育館天井等の耐震対策事業	9,148	2,754			6,394
誠道地区学習等供用施設整備事業	3,928	2,242			1,686
上道地区学習等供用施設改修等事業	6,258	1,225			5,033
幸神体育館改修事業	34,418	31,254			3,164
【施設整備等負担金補助金】					
地域密着型サービス拠点整備事業	7,823	7,823			
私立保育園緊急整備事業補助金	29,412	19,607			9,805
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	7,095	4,670			2,425
住宅・建築物耐震化促進事業補助金	1,320	990			330
2 単独事業	1,323,055	120,714	131,300	763,486	307,555
集会所改修事業	2,376			1,479	897
夕日ヶ丘集会所建設事業	83,457			71,046	12,411
吸収式冷温水機補修事業	4,286			4,286	
庁舎施設整備事業	4,153			3,165	988
市民バス整備事業	19,931	5,500			14,431
公立保育所改修事業	133,000			119,700	13,300
清掃センター焼却施設整備事業	56,633				56,633
し尿処理事業	2,872			53	2,819
資源ごみ処理施設整備事業	5,782			4,407	1,375
作業用車両更新事業	7,301		5,400		1,901
土地改良施設整備事業	2,450	1,475			975
渡漁港施設整備事業	31,000			27,900	3,100
水木しげる記念館ウェルカムロード設置事業	5,846	2,923		2,923	
交通安全施設整備事業	5,847				5,847
街路灯・防犯灯省エネルギー対策事業	150,000			135,000	15,000
道路整備等基金事業（維持修繕事業）	10,000			10,000	
下水道整備附帯事業	1,000				1,000
生活関連道整備事業	99,200	47,500			51,700
道路整備等基金（整備事業）	57,000			57,000	
内浜地区内水対策事業	36,000	27,500			8,500

(単位：千円)

事業名	事業費	財 源 内 訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
公園維持管理費	3,476			242	3,234
境台場公園灯台補修事業	2,893			2,893	
都市公園遊具更新事業	3,090			3,090	
台場公園慰霊塔調査業務	972	486			486
市営住宅給水ポンプ整備事業	3,279			3,067	212
小学校施設整備事業	6,637				6,637
小学校配膳室整備事業	3,097			2,787	310
上道小学校吸収式冷温水機改修事業	2,867			2,867	
中学校施設整備事業	2,243				2,243
第二中学校外構等整備事業	167,873		125,900		41,973
中学校配膳室整備事業	39,774			35,796	3,978
学習等供用施設整備事業	1,134			1,134	
文化ホール舞台装置改修事業	7,452			7,452	
陸上競技場第4種公認検定事業	49,659			38,485	11,174
竜ヶ山球場大規模改修事業	116,968			112,492	4,476
市民温水プール改修事業	54,139			47,657	6,482
中央テニスコート改修事業	49,140			44,226	4,914
市民艇庫下水道接続事業	4,683			4,683	
渡体育館駐車場整備事業	2,778				2,778
公有財産購入費	1				1
【施設整備等負担金補助金】					
自治コミュニティ助成金	7,300			7,300	
重度心身障がい者住宅改良事業補助金	1,332	666			666
高齢者住宅改良事業補助金	2,132	1,066			1,066
社会福祉法人施設建設費等補助金	6,946				6,946
住宅用太陽光発電システム普及促進事業補助金	20,000	10,000		10,000	
家庭用燃料電池導入促進事業補助金	360	180		180	
家庭用太陽熱温水設備導入促進事業補助金	200	100		100	
企業等農業参入促進支援事業補助金	1,551	1,033			518
就農条件整備事業補助金	8,211	5,473			2,738
弓浜農業未来づくりプロジェクト事業補助金	23,790	16,812			6,978
【県、同級他団体事業負担金】					
鳥取県地域衛星通信ネットワーク整備事業負担金	2,076			2,076	
賀祥ダム建設工事負担金	8,868				8,868
合 計	1,539,532	251,526	172,900	763,486	351,620

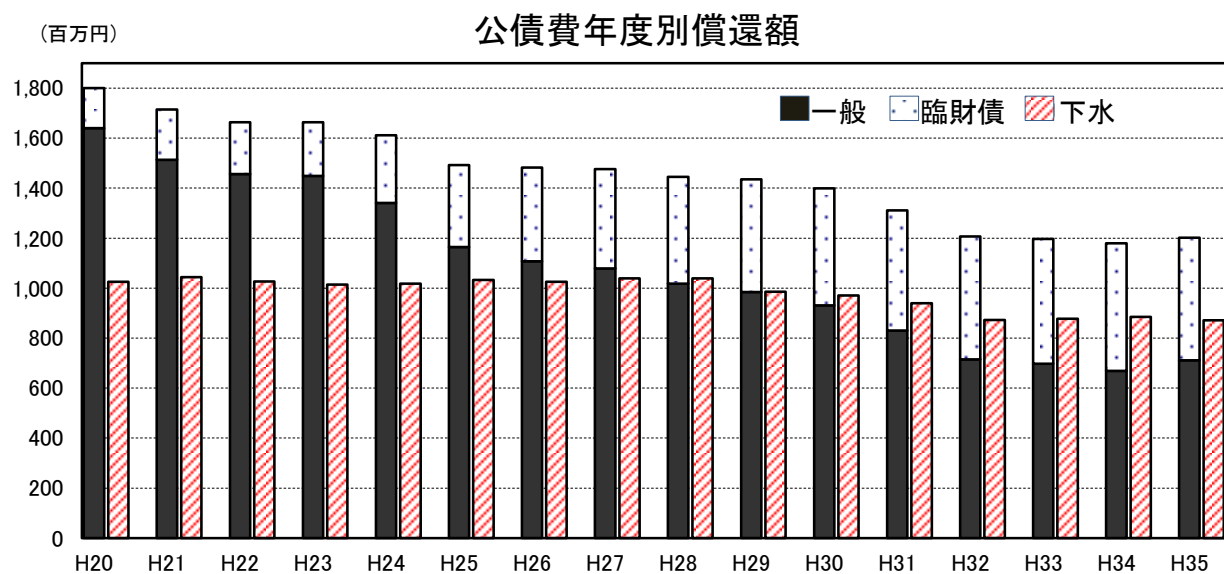
(表4) 市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移



(単位:百万円)

年 度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
一般会計	13,897	13,132	12,904	12,432	12,077	13,538	12,938	12,310
(うち臨財債)	(3,009)	(3,327)	(3,913)	(4,357)	(4,750)	(5,085)	(5,325)	(5,408)
下水道会計	12,656	12,417	12,070	11,571	11,123	11,045	10,926	10,987
年 度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
一般会計	11,718	11,131	10,574	10,101	9,731	9,584	9,460	9,108
(うち臨財債)	(5,356)	(5,202)	(4,973)	(4,684)	(4,351)	(3,984)	(3,585)	(3,190)
下水道会計	10,630	10,224	9,836	9,471	9,166	8,850	8,520	8,196

* H24までは確定額、H25以降は見込み額。



(単位:百万円)

年 度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
一般会計	1,800	1,714	1,663	1,664	1,611	1,492	1,482	1,476
(うち臨財債)	(160)	(201)	(207)	(215)	(270)	(328)	(375)	(397)
下水道会計	1,025	1,044	1,026	1,014	1,018	1,033	1,025	1,039
年 度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
一般会計	1,445	1,435	1,399	1,311	1,206	1,196	1,179	1,201
(うち臨財債)	(427)	(451)	(468)	(481)	(491)	(499)	(510)	(490)
下水道会計	1,039	985	971	940	873	877	885	871

* H24までは確定額、H25以降は見込み額。

* H27～H35は一般会計の市債借入額を7億円と設定しての見込額。(臨財債含む。)

(市債は15年償還。ただし、臨財債は20年償還、借入金利1.6%での試算。)